

第5学年 理科

【学習目標】

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働きかせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成する。

・自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的技能を身に付けるようにする。

・観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。

・自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材

教科書

「新しい理科5」

(東京書籍)

持ち物

教科書

ノート

筆箱 下敷き タブレット

松阪市立第四小学校



【学習の約束】

- 授業では、板書・気づいたこと等をノート・プリントに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。

○学習の用意をわすれないようにしましょう。

○次の学習の準備をしてから休みましょう。

○チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。

○呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。

○席をはなれる時は、いすを入れましょう。

○理科室では、きまりを守って安全に実験をしましょう。

【学習内容】

前 期	後 期
1. 天気の変化	6. 流れる水のはたらき
2. 植物の発芽と成長	7. 物のとけ方
3. 魚のたんじょう	8. 人のたんじょう
4. 花から実へ	9. 電流がうみ出す力
5. 台風と天気の変化	10. ふりこのきまり

【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法
技術の知識・	自然の物やきまりについての知識を身につけ、目的に応じて観察や実験をし、記録する。	授業の様子 発言・発表 単元テスト ノート
思考・表現・判断	事実や観察をもとにして科学的に問題をとらえ、問題解決する。	授業の様子 発言・発表 単元テスト ノート
取り組む態度	主体的に理科の学習に取り組む。	授業の様子 発言・発表 ノート ふり返り 自主学習